

■ 『真理＝神理』の研究会の目的

『真理＝神理』と、『今地獄にいる霊がたちまちの内に天国に許される幽界に於ける修行の方法』と、霊障を解消し、幸せ一杯な家庭を築くのに、もっとも大事な感謝の言葉である『ありがとう。』の具体的な使い方を全世界に弘め、失われている神仏の霊力を復活して、神仏を信仰すると大きなご守護が得られ、健康で幸せ一杯に生きていける事を、世界中に弘めていくことを目的として設立しました。

10 会員自身が開運して、子孫も未来永劫に栄えさせていただける、『宇宙創造の神仏』に直結の研究会ですから、既存のあらゆる宗教に偏らなく存在し、あらゆる宗教団体に神仏の力を甦らせるための指導活動を行います。

15 『神』のご計画を成就するために、『神』が3000年前に選んで下さった方々を世界中から見つけ出し、本来与えられていた役目を果たせるように導き、教勢が衰退した既成の宗教に対して、正しい『真理＝神理』の教えを取り入れ復活させて、その信者達を救い、救われた信者達に世界中の浄めの活動に参加して貰い、不幸現象の根源である邪神・邪霊と呼ばれている方々をお救いし、地上の総て(100%)を浄める活動を行います。

20 『神』の御教えに隠されている、数々の本質を解明します。
(『神』の教えは、熱心に勉強した者にしか解らないようになっています。)

25 ★ アメリカの大学は、入るのは簡単だけど卒業は難しい！

この表現は物事の例えでよく使用されるのですが、『真理＝神理』というのは正に、この例えに当てはまる研究会なのです。

また、学んだ事は実践して初めて“理解”となるのです。

30 知識として“知っている”だけでは『神』の御用に使って戴けないのです。

『真理＝神理』を学ぶ者は、たとえ意見や思想の違う相手であっても、いきなり批判しないで、まずは最後まで相手の話をよく聞きましょう。

相手の意見と自分の意見が違った場合、相手に自分の意見を押しつけてしまうと争いの原因になりますので、気になる所や意見が違うことに関しては、質問形式にして、相手よりも自分が下になって尋ねましょう。

まず相手の意見に同調して興味を持ち、謙って感心しながら対応しましょう。

これから多くの事を学んでいきますが、この事を念頭に置いて学びを深めていきましょう。

40 今までの総ての宗教は、『宇宙創造神』の何十番目かの子孫の「神」の教えですが3000年前にご計画されて、この度明らかにされた『真理＝神理』は、『宇宙創造神』から直接下ろされた教えです。